

PITARINGLINE

ピタリングライン (仮設可搬式ライン材)



設置例

ピタリングラインの用途

- 工事規制区間内における、仮誘導ラインとしての使用。
- 「切り廻し仮設道路」などでの仮ラインとしての使用。
- 「道路路肩作業」などでの仮ラインとしての使用。

ピタリングラインの製品特徴

- 簡単な設置・撤去で繰り返し使用できる、夜間反射対応の仮設ラインです。
- 製品単体を交互に折り畳む事ができ、持ち運びに便利な可搬式の仮設ラインです。
(5個/セットで製品重量約 8kg)
- 居眠りや脇見運転車両がピタリングラインに接近した場合、ドライバーに振動を与え注意喚起を促します。
- ピタリングラインは、5個/セットが標準組立て形状となっており、複数セット一列に並べる事で、使用現場の設置延長に合わせた使用が可能です。
- ピタリングラインは、曲線ラインも造形できるため、曲線のある道路線形や規制誘導線にも対応できます。
- ジョイント連結構造となっているため、部分的に製品が破損した場合の交換が可能です。
- 専用テープで粘着固定すれば、安定性が更に向上します。(但し、濡れ路面では粘着固定できません)

らくらく簡単
設置
作業



設置作業は広げるだけ!

らくらく簡単
撤去
作業

ジョイント位置で
交互に畳むだけ!



持ち運びもラクラク!



青森県 国道104号(3セット)



山形県 国道112号(3セット)



宮城県 国道398号(5セット)



青森県 国道4号(4セット)

部材交換の目安

1. 10mmのリングの厚みが「9mm以下」になったら交換の目安。
2. リングのジョイント穴部に亀裂などが入っていれば交換の目安。
3. ラインの凹凸がなくなれば交換の目安。
4. ラインのジョイント穴部に亀裂などが入っていれば交換の目安。
5. ジョイントに亀裂などが入っていれば交換の目安。
6. ジョイントにねじれによる変形跡があれば交換の目安。
7. ジョイントヘッドに亀裂などが入っていれば交換の目安。
8. 製品を設置した時に路面と製品との隙間が5mm以上ある変形の場合は交換の目安。
9. 製品に著しい色あせ、微細な亀裂などがあれば交換の目安。

使用上のご注意

公道での使用に際しては、ピタリングライン使用の旨を「道路使用許可申請書」の中に明記し、使用する場所(道路)を管轄する警察署から許可を受けるようにしてください。



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

- ピタリングラインは、定期的な巡回・設置位置の確認補正など「現場管理」を必要とする製品です。現場管理者が不在の工事休みの時には使用しないでください。
- 道路幅員が狭い場所、交差点内、交通量の多い進入路付近、カーブ付近など、常にタイヤで踏みつける場所での使用は避けてください。
- 二輪車(バイク・自転車など)が踏み付けて走行、又は走行する事が予想される場所での使用はしないでください。
- 積雪・圧雪・凍結などの路面では使用できません。
- 水溜りになりやすい道路のたまり箇所や舗装の剥離箇所、極度のわだち掘れ箇所、舗装段差箇所などでの使用は、製品のめくれ上がり原因となりますので設置しないでください。
- 使用中は定期的な確認を行い、ピタリングラインの「めくれ」や「浮き」、「ずれ」などが生じた場合には、速やかに修正してください。また、リングの破断など、破損した場合には速やかに使用を中止してください。
- ピタリングラインを「仮設停止線」として使用しないでください。
- リング本体、ライン部、ジョイント部に破損や変形のあるものは使用しないでください。



注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

- コンクリートやアスファルトなどで舗装されている平坦な路面で使用してください。
- 歩行者が通行する場所(歩道内、横断歩道付近など)での使用は避けてください。
- ピタリングラインの標準連結形状は「5個/セット」です。仮設誘導ライン・仮設外側線など、設置延長が長い場所では1セット毎、一列に並べて使用しますが、隣接するセット同士は連結しないでください。また、4個以下の連結に減らしての使用や6個以上に増やしての連結使用、2列に連結しての使用はしないでください。
- 強風時(10分間の平均風速毎秒10m以上の風)における使用に際しては、粘着固定の対策を行うとともに、設置状況に異常がないか適宜点検を実施して下さい。
- また、製品の飛散などが予想される場合には「製品の使用を中止する(撤去する)」などの措置を行って下さい。



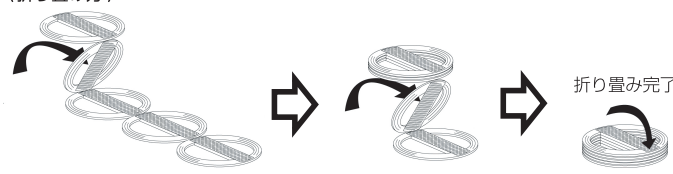
設置、組立上の注意点およびその内容を示します。

- ピタリングラインを使用する際は、必要に応じて専用両面テープ(商品名: PLL-リョウメンテープ)で貼り付けを行ってください。また、濡れ路面では粘着固定ができませんのでご注意ください。
- 粘着固定時は、設置舗装面の小石やホコリ等を除去した後、専用両面テープを所定位置(ライン裏側中央部)に貼り付け設置してください。設置後は、ライン表側から粘着位置付近を足でしっかり踏付けて路面との圧着を行ってください。
- 専用両面テープを使用する際は、粘着効果がなくなり次第、適宜交換を行ってください。

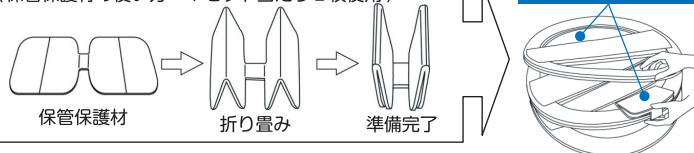
製品の保管方法

1. 製品を保管する際は、立掛け置きや吊るしての保管はしないでください。
2. 製品を保管する際、ジョイント箇所を折り曲げ点として交互に折り畳み、専用の保管保護材を製品に取り付け、直射日光が当たらない平坦な場所で保管を行ってください。

〈折り畳み方〉



〈保管保護材の使い方〜1セット当たり2枚使用〉



【注意】
製品の両サイドへ狭めます

3. 5連結(1セット)以上重ねて保管する場合は、必ず専用の保管保護材を製品に取り付けてください。製品が変形するおそれがあります。



積水樹脂株式会社

■販売元

積水樹脂株式会社 交通・景観事業部

〒105-0022 東京都港区海岸1丁目11番1号
(ニューピア竹芝ノースタワー5階)

TEL.03-5400-1847 FAX.03-5400-1804

■製造元

東北積水樹脂株式会社

共同開発



上北建設株式会社

〒034-0037 青森県十和田市穂並町2番62号
TEL 0176-23-3511 E-mail: pitaring@kamikita.co.jp
FAX 0176-23-3510 URL: http://www.kamikita.co.jp